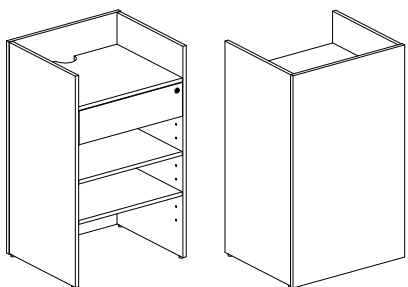


レジカウンター 組立説明書

RFRGC-D (NJ, W), RFRGC-D (NJ, W) P

組立の目安
30分



組み立て方やお手入れに困ったら
オールエフヤマカワ お客様相談室

▲ 腹掛けない ▲ 高温を避ける ▲ 電動ドライバー 指はさみ注意 ▲ ねじを十分に締め付ける



腹掛けしない



高温を避ける



電動ドライバー 指はさみ注意



ねじを十分に締め付ける



プラスドライバー 必要



2人以上で組立



布の上で組立

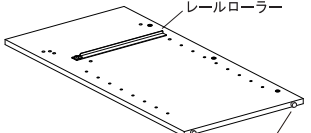
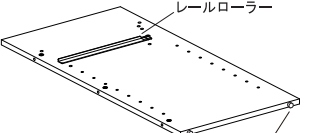
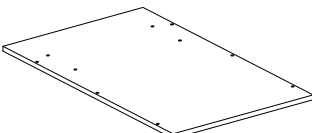
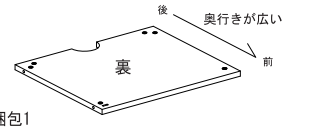
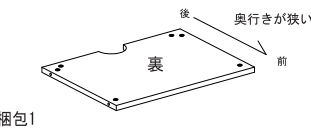
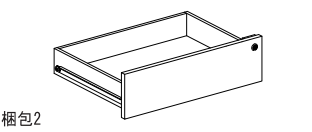
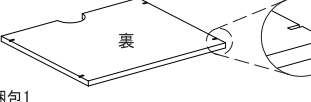


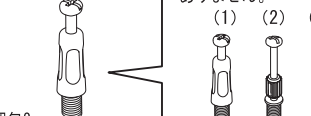

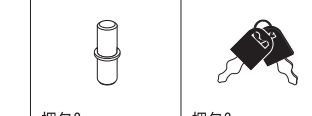
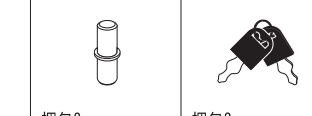
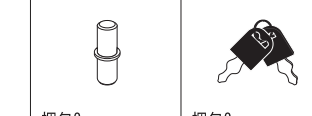
アジャスターを
伸ばす 締めろ

床に触れていないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。

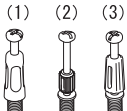
この商品は2つに分けて梱包されています。
梱包1...RFRGC-D (NJ, W)
梱包2...RFRGC-D (NJ, W) P

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたします。お電話にて部品名をお伝えください。

<p>④左側板 ×1</p>  <p>梱包2</p>	<p>⑤右側板 ×1</p>  <p>梱包2</p>	<p>③前板 ×1</p>  <p>梱包1</p>
<p>⑩天板 ×1</p>  <p>梱包1</p>	<p>⑥底板 ×1</p>  <p>梱包1</p>	<p>⑦引出し ×1</p>  <p>梱包2</p>
<p>⑧可動棚 ×1</p>  <p>梱包1</p>	<p>⑨固定棚板 ×1</p>  <p>梱包1</p>	<p>①ストッパー ×2</p>  <p>梱包2</p>
<p>⑪ジョイントシャフト ×18</p>  <p>梱包2</p>	<p>⑫十字穴付き トラスねじ ×4 (M6×12)</p>  <p>梱包2</p>	<p>⑬ねじダボ ×4</p>  <p>梱包2</p>
<p>⑭棚ダボ ×4</p>  <p>梱包2</p>	<p>⑮鍵 ×1組</p>  <p>梱包2</p>	

⑪ジョイントシャフトには下図の3種類(1)~(3)がございますが、全て互換性を有しており機能に違いはありません。



重要

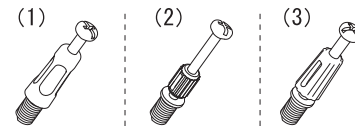
ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

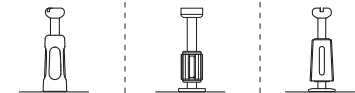
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

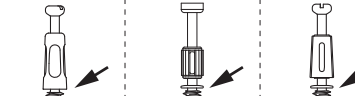


手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

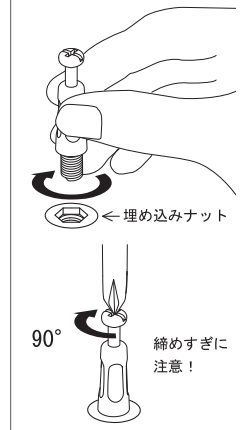
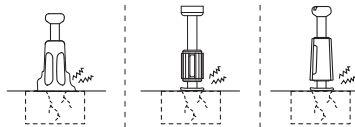
○ 適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



✕ 最後まで締まっていない
抜けや歪みの原因となります。



✕ 締めすぎ
ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。



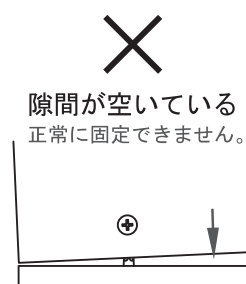
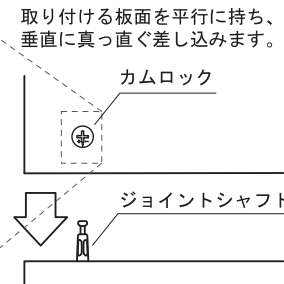
2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

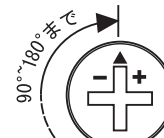
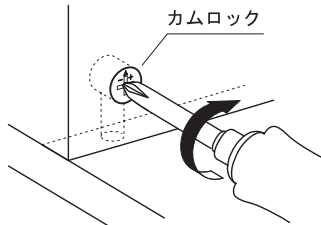


この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。



3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



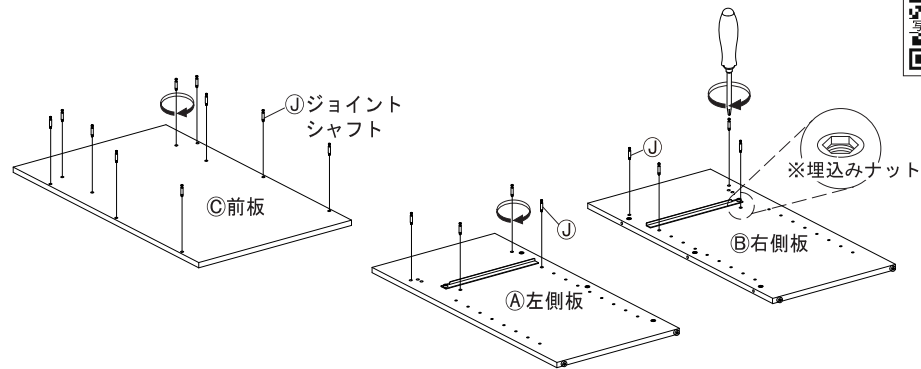
○ 正常な締め付け



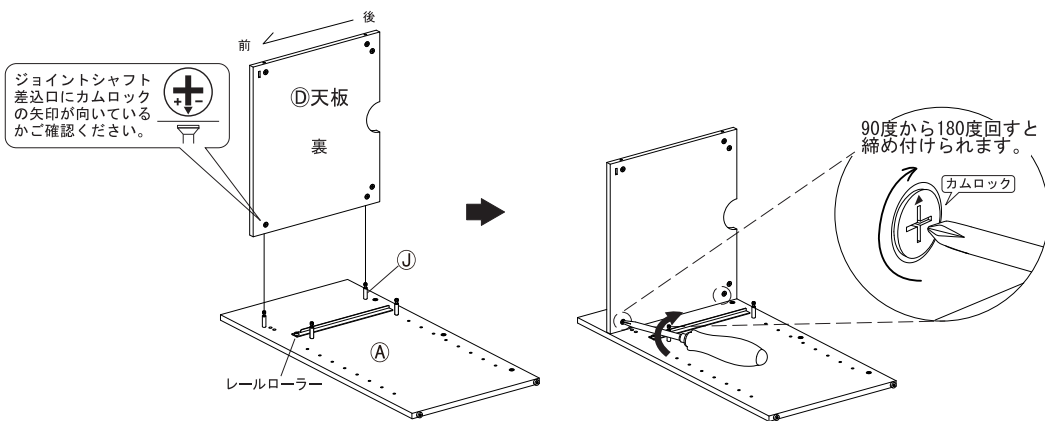
✕ 締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

- 1** ①A左側板・②B右側板・③C前板に④Jジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。

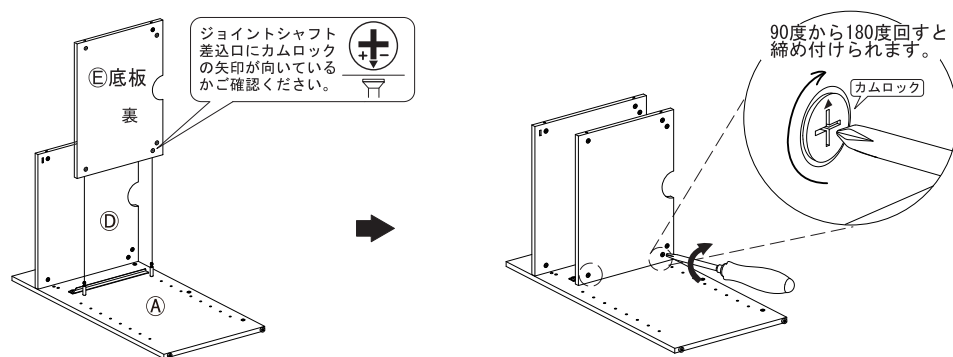
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



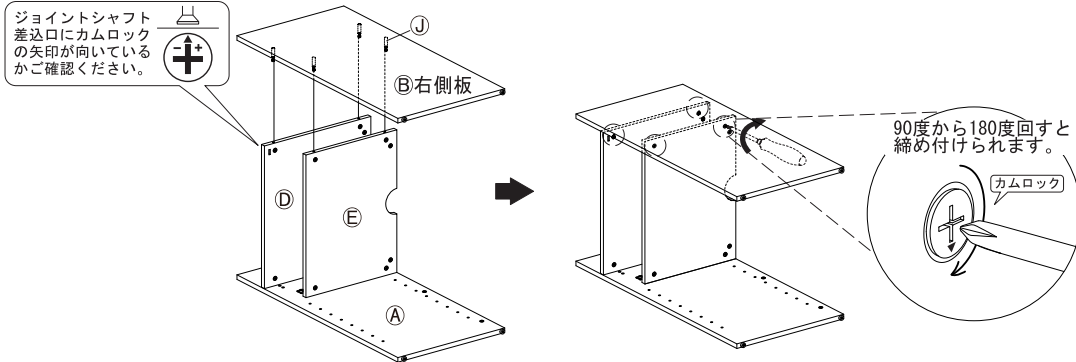
- 2** ④A左側板の④Jジョイントシャフトを⑤D天板の横穴に差し込みます。その後、⑤D天板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



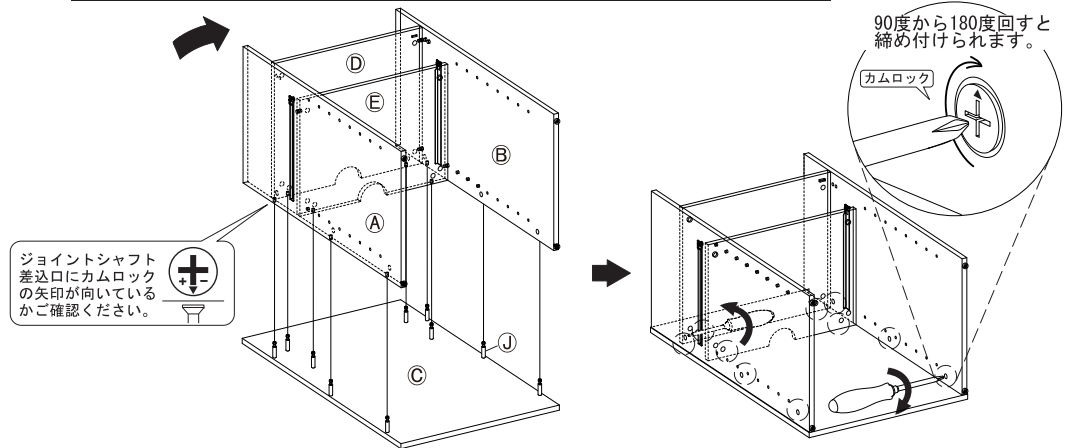
- 3** 同様に⑤E底板を差し込みます。その後、⑤E底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



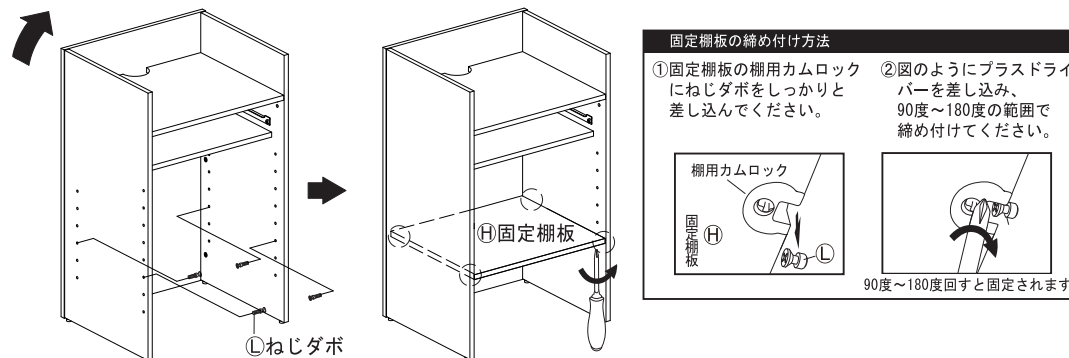
- 4** 反対側に、②B右側板の④Jジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、⑤D天板・⑤E底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



- 5** 図のように④で組んだ本体を倒し、③C前板の④Jジョイントシャフトを側板に差し込んでください。
その後、左右側板・⑤D天板・⑤E底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



- 6** 2人以上で本体を慎重に起こしてください。
①ねじダボをプラスドライバーで下段にねじ込みます。その後、⑧固定棚板の棚用カムロックを①ねじダボにのせ、右図の<固定棚板の締め付け方法>を参考に、棚用カムロックを締めつけます。



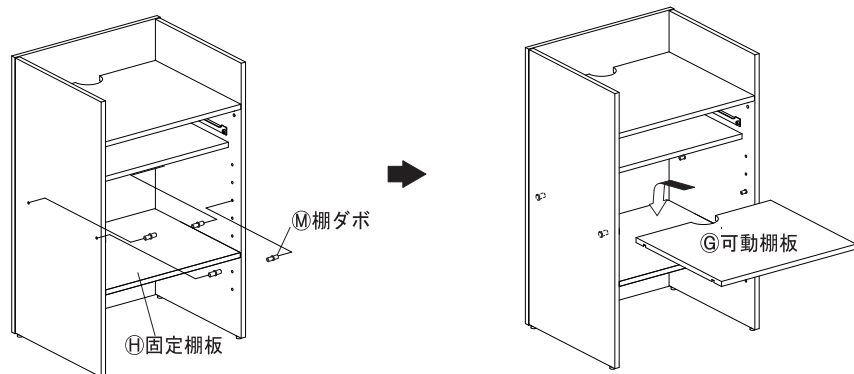
固定棚板の締め付け方法

①固定棚板の棚用カムロックにねじダボをしっかりと差し込んでください。

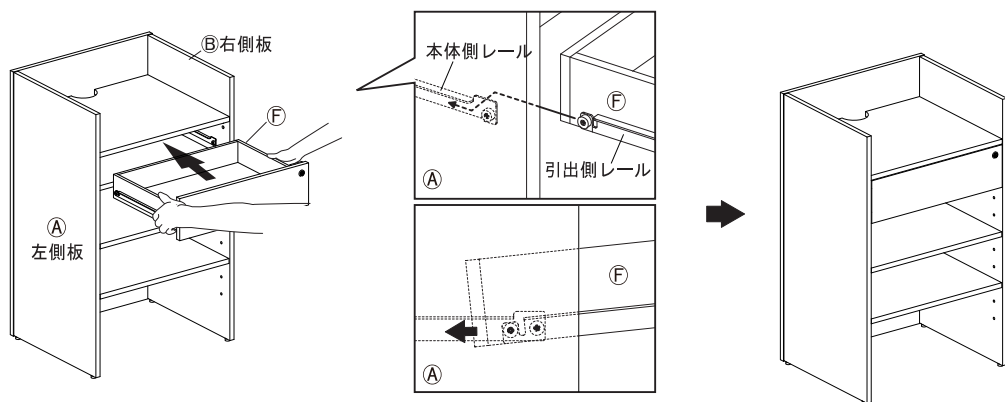
②図のようにプラスドライバーを差し込み、90度~180度の範囲で締め付けてください。

90度~180度回すと固定されます

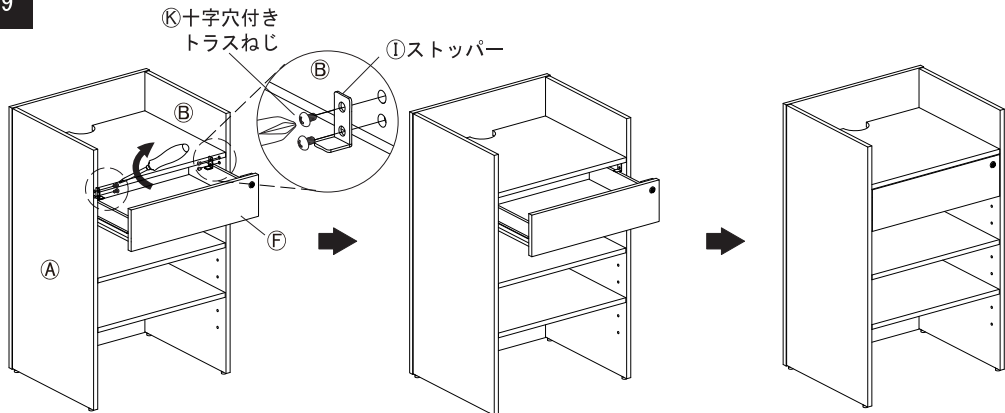
7 **6** で取り付けた**④**固定棚板よりも上の穴へ**⑩**棚ダボを入れます。
その後**⑨**可動棚板をのせてください。



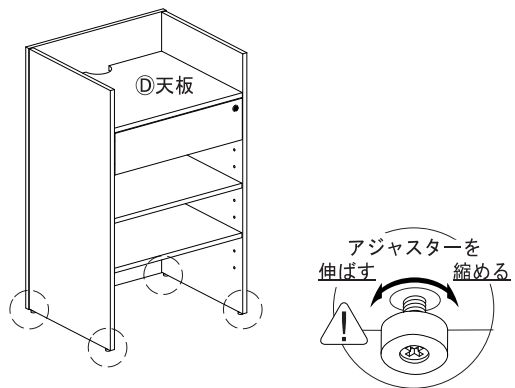
8 図のように正面から**⑥**引出を差し込みます。**⑥**引出の両側のレールを、左右側板のレールにのせるようにして差し込んでください。



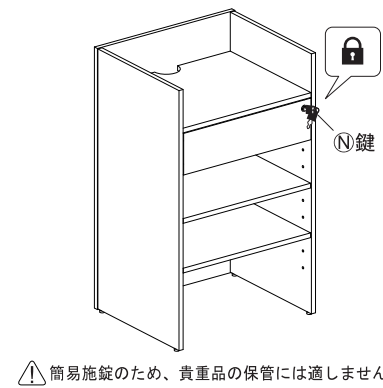
9 **⑥**引出を途中まで引き出し、**①**ストッパーを**⑧**十字穴付きトラスねじで左右側板に取り付けます。



10 傾斜のない場所に設置し、アジャスターを回して床と**⑪**天板が水平になるように調整してください。



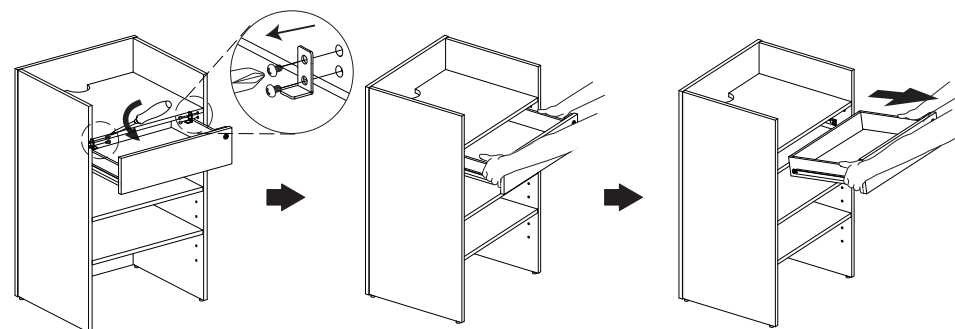
11 **⑮**鍵が正常にかかるかご確認ください。また、移動させる際は必ず鍵をかけた状態で移動させてください。



引出の外し方

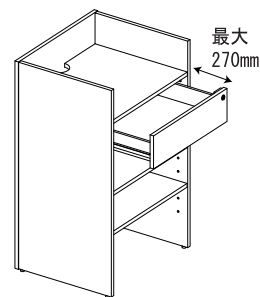
左右側板についているストッパーをプラスドライバーを使って取り外します。

引出を最大まで引き出し、上に持ち上げます。



ご使用上の注意

引出は最大約270mm引き出せます。それ以上無理な力を加えると引出が外れて破損する恐れがあります。



⚠ 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物の損害が発生する可能性があります。
- 商品を移動させる際には、鍵を閉めた状態で二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- 鍵は簡易施設のため貴重品の保管には適していません。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずにすみやかに拭き取ってください。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスターによる変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



<品質表示>

外形寸法 (mm)	幅	奥行	高さ
RFRGC-D (N.J. W), RFRGC-D (N.J. W) P	600	500	1000

耐荷重	約 20kg (均等荷重)
天板	
棚 (1枚あたり)	約 5kg (均等荷重)

材質	合成樹脂化粧パーティクルボード (低圧メラミン樹脂)
本体	

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

🔍 商品チェック

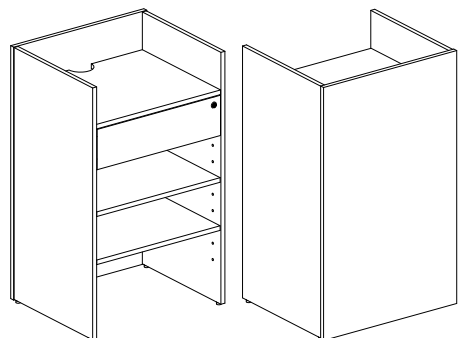
当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。

☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか**
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締結しているか**
…別項「カムロックの正しい締結方法」をご参照ください。
- 側板・前板に隙間はないか**
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかをご確認ください。
- 引出は正常に差し込まれているか**
… **8** ~ **9** を参考に、正常に差し込まれた状態でご使用ください。



その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00	
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎ 0120-204-208	
お客様相談室 FAX 059-256-5333	
申 込 番 号	
品 名	レジカウンター
商 品 番 号	
お 買 上 日	年 月 日
お 買 上 サ イ ト 名	